

2020年8月4日

各 位

会 社 名 EPS ホールディングス株式会社
 代表者名 代表取締役 巖 浩
 (コード番号：4282 東証第一部)
 問合せ先 取 締 役 副社長執行役員
 関 谷 和 樹
 (TEL. 03-5684-7873)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、2020年5月8日に公表しました2020年9月期（2019年10月1日～2020年9月30日）の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年9月期通期連結業績予想数値の修正（2019年10月1日～2020年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	62,000 ～65,000	1,000 ～2,000	1,200 ～2,200	900 ～1,500	19 72 ～32 86
今回修正予想 (B)	62,000 ～65,000	2,500 ～3,500	2,500 ～3,500	1,000 ～1,500	22 29 33 44
増減額 (B - A)	—	1,500	1,300	100 ～0	
増減率 (%)	—	150.0 ～75.0	108.3 ～59.1	11.1 ～0	
(ご参考) 前年同期実績 2019年9月期	69,009	6,279	6,271	3,633	81 02

2. 修正の理由

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、2020年5月8日に公表しました「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」における業績予想値を上回る水準で推移しています。この主な要因としては、新型コロナウイルスの感染対策を講じながら、受注済みの臨床試験等を継続することができたこと、医療機関訪問自粛等のマイナスの影響が想定より少なかったこと、また、一層の原価抑制策等の施策を実行したことがあります。

しかしながら、新規の臨床試験等の開始延期や、新たな被験者の組み入れをストップしていた影響が、今後発生することも想定されます。また、世界的に新型コロナウイルス収束の見通しが立たず、国内においても第2波が懸念されており、医療機関への訪問制限や被験者の来院が減少する可能性等を踏まえ、売上高については前回予想どおりといたします。



一方で利益面については、引き続きプロジェクトマネジメントの強化、組織の活性化及びコスト構造改革の推進を取り組んで行くことなどにより、上記のとおり修正いたします。

3. 期末配当について

期末配当につきましては、上記に記載のとおり、当期業績予想の見通しに不確実性があることから現段階では未定とし、業績の見通しが明らかとなった段階で、配当予想を速やかに公表します。株主の皆様におかれましては、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によってこれら予想数値と異なる可能性があります。

以 上